



サンマで知る、魚の栄養と調理の工夫

担当・桐生大学医療保健学部栄養学科講師 齋藤 陽子

秋といえばサンマ。まさに秋を代表する味覚です。近年は不漁がありをしていましたが、今年は豊漁とのニュースも多く、身が大きく脂も乗って、価格も昨年より手頃になっています。食卓に並ぶ機会も増えそうです。

サンマは青魚の一種で、高級魚の仲間です。良質な脂質を含みます。その脂質にはDHA(ドコサヘキサエイコノ酸)やEPA(エイコノ酸)など不飽和脂肪酸が含まれています。DHAは脳や神経の働きに関わる、EPAは心臓や脳の血管が急に縮まるのを防ぐ働きがあると報告されています。この2点を意識する

ため、桑田は刺身やさば焼き、干物もおいしくますが、何と言つても塩焼きが格別です。魚の塩焼きの中で最もトップクラスのおいしさといわれるほどです。最高の塩焼きを楽しむには、鮮度が良く脂の乗ったサンマを選びたいですね。

見分けるポイントは二つ。①背中が盛り上がり、頭が小さく見えるもの(脂が乗っている証拠)。②下顎の先端が黄色いもの(水揚げから3日程度過ぎると茶色に変化)。

この2点を意識するだけで、サンマ選びがひと味違ってきます。購入後は、ひと手間かけることさらにおいしくなります。まず塩を振ることで、日持ちが良くなり、味も引き締まります。

塩焼きのポイントは

①触り過ぎない:魚は人の体温で傷みやす

③グリルで焼く:余熱

したグリルで丸ごと

焼きます。片面焼きの場合は、下にアル

ミホイルを敷くと輻射(ふくしや)熱で火

で水気を拭き取った

通りが良くなります。

秋といえばサンマ。まさに秋を代表する味覚です。近年は不漁がありをしていましたが、今年は豊漁とのニュースも多く、身が大きく脂も乗って、価格も昨年より手頃になっています。食卓に並ぶ機会も増えそうです。

桑田は刺身やさば焼き、干物もおいしくですが、何と言つても塩焼きが格別です。魚の塩焼きの中で最もトップクラスのおいしさといわれるほどです。最高の塩焼きを楽しむには、鮮度が良く脂の乗ったサンマを選びたいですね。

見分けるポイントは二つ。①背中が盛り上がり、頭が小さく見えるもの(脂が乗っている証拠)。②下顎の先端が黄色いもの(水揚げから3日程度過ぎると茶色に変化)。

この2点を意識するだけで、サンマ選びがひと味違ってきます。購入後は、ひと手間かけることさらにおいしくなります。まず塩を振ることで、日持ちが良くなり、味も引き締まります。

塩焼きのポイントは

①触り過ぎない:魚は人の体温で傷みやす

③グリルで焼く:余熱

したグリルで丸ごと

焼きます。片面焼きの場合は、下にアル

ミホイルを敷くと輻射(ふくしや)熱で火

で水気を拭き取った

通りが良くなります。

自家菜園の多くの作物が日々と渴みて弱っている中、ナスは丸々と太って、残暑を取ることが大切です。

桐生地区では、新型コロナ

ウイルス感染症の報告数はゆっくりと増加傾向が続いています。百日せきや伝染性紅斑(リンゴ病)の患者報告も多い状況です。また、ヘルパンギーナの報告数が立ち上がりを見せ始めています。

せき工チケットや外出後の手洗いを励行してください。

(8日、桐生市医師会)

新型コロナ、ゆっくり増加

自家菜園の多くの作物が日々と渴みて弱っている中、ナスは丸々と太って、残暑を取ることが大切です。

桐生地区では、新型コロナ

ウイルス感染症の報告数はゆっくりと増加傾向が続いています。百日せきや伝染性紅斑(リンゴ病)の患者報告も多い状況です。また、ヘルパンギーナの報告数が立ち上がりを見せ始めています。

せき工チケットや外出後の手洗いを励行してください。

(8日、桐生市医師会)

はやってる病気は?

群馬県の感染症サーベイランス (8月25~31日)

疾病名	3週前 報告数	2週前 報告数	1週前 報告数	今週の 報告数
インフルエンザ	5	6	7	11
新型コロナ感染症	177	187	271	289
RSウイルス感染症	18	12	34	47
咽頭結膜熱	10	5	11	3
A群溶連菌咽頭炎	27	14	31	37
感染性胃腸炎	178	62	172	221
水痘	8	3	6	1
手足口病	14	7	5	11
伝染性紅斑	90	30	88	62
突発性耳鳴	13	4	14	15
ヘルパンギーナ	28	10	25	41
流行性耳下腺炎	3	1	0	2
急性出血性結膜炎	0	0	0	0
流行性角結膜炎	17	15	40	36
細菌性結膜炎	0	0	0	0
無菌性結膜炎	1	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	26	32	27	28
クラミジア肺炎	0	0	0	0
急性呼吸器感染症(ARI)	3802	1668	3297	3618
風疹	0	0	0	0
麻疹	0	0	0	0
百日咳	210	76	151	126

※急性呼吸器感染症は風邪のこと

食と栄養の
情報定期便

No.063

自家菜園の多くの作物が日々と渴みて弱っている中、ナスは丸々と太って、残暑を取ることが大切です。

桐生地区では、新型コロナ

ウイルス感染症の報告数はゆっくりと増加傾向が続いています。百日せきや伝染性紅斑(リンゴ病)の患者報告も多い状況です。また、ヘルパンギーナの報告数が立ち上がりを見せ始めています。

せき工チケットや外出後の手洗いを励行してください。

(8日、桐生市医師会)

格別においしい塩焼き

アスナー付きの袋へ。冷凍庫で1ヶ月ほど保存できますが、早めに食べるのがベスト。内臓を取る方法もありますが、内臓の部分から味がなじみ返すとこれがのポイントを意しましょう。

冷凍焼けして黄色く変色することがあるため、そのまま保存するのが安心です。食べる際は冷蔵庫でゆっく

り解凍するとおいしく仕上がります。

今年は、最高のサンマの塩焼きをぜひご賞味ください!

※次回はきのこの食材・栄養です。